社 報



特許を取得しました

以前から開発に力を注いでおり ました、アルミ合金製の仮設支柱、 「アルパ」ですが、この度、特許の 取得に成功いたしました。 なんとか製品化して販売していけ



2017年4月7日 展示会にて



ついてくるな

社会人として会社で働いていると、 たまに聞くことがあります。

上司や先輩に向かって、「ついて行 きます。」という言葉です。

中には、「一生ついて行きますので、 よろしくお願いいたします。」などと、 大変大げさな表現をする人もいます。

こうした言葉は、おそらくは本気で 発しられた言葉ではないと思います が、立派な社会人が発する言葉で はありません。

もし、「ついて行きます。」などと言 われた場合には、「ついてくるな。」 と返せば良いと思います。

こういう言葉を発する背景には、職 場に「甘え」の雰囲気があり、それを 許す風土があるのかもしれません。 もたれあいとでも言うのでしょうか、 誰かが誰かにもたれるようなことが あれば、その誰かが、また誰かにも たれて、もたれあいのような組織が できてしまいます。

会社の一員として、成長するという ことは、いろんな知識を覚え、いろん な体験をし、日々の行動から学び、

自ら進んで成長するということです。 会社のみんながそういう姿勢であれ ば、競いあって個々の成長を目指す 風土があれば、企業は勢いのある 成長企業として発展していくでしょう。

「誰か一人ぐらい、誰かを頼っても 大丈夫。」などと思って行動をする ようになれば、それは一人の思いで はなくなり、企業の中で感染、はび こり、企業の成長力を奪います。

人についていく、と言うことは、そ の人を超えることもなくなります。 企業の中での努力は、いつか先輩 を追い越す、いつか上司を追い越 す、そのような上下関係の競争もあ って、当たり前と思います。

「ついていきます。」などと言われ、 機嫌を取ってもらうような人間になら ず、「ついていきます。」などと言って 機嫌を取るような人間にならず、地 道にコツコツ努力をして、実力を付 けて人間として成長することが大切 と思います。

誰かに頼る人生ではなく、自ら切り 開く人生でなければなりません。

当社ホームページは http://www.forbuild.co.jp ご覧になれます。

安全成績を振り返る

2018年の安全成績は、右欄にあります に、休業災害2件という結果になりまし た。2015年から2017年にかけて、3年 連続で休業災害ゼロを達成していま したが、途切れてしまいました。

残念なことではありますが、当社の安 全管理の実力として、休業災害が発 生した事実を受け止めて、新たに災害 今月も事故がありませんように。(拝)

防止に向けて、安全管理のレベルを 上げるように努力を始めねばなりませ ん。言うは易し、行うは難し、安全は 個々の行動に大きく左右されます。 生産性を落とすことなく、安全を確保 するには、個人個人の意識が非常に 大切です。

2018年 安全成績

■現場災害 H30.1.1-H30.12.31

休業災害 ----- 2

不休災害 ----- 0

物損災害 ----- 0

その他 ----- 0

計 ----- 2

■交通災害 H30.1.1-H30.12.3

人身災害 ----- 0

物損災害 ----- 3

計 ----- 3